

船舶事故調査報告書

令和5年4月19日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	同乗者負傷
発生日時	令和3年8月1日 10時52分ごろ
発生場所	福岡県福岡市 ^{おおたけ} 大岳南方沖 博多港 ^{はくた} 端島灯台から真方位011°920m付近 (概位 北緯33°39.1′ 東経130°20.3′)
事故の概要	水上オートバイ ^{ココマルエキスプレ} COCOMARUEXPは、遊走中、同乗者が落水して負傷した。
事故調査の経過	令和3年9月13日、主管調査官（門司事務所）を指名 原因関係者から意見聴取手続実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	水上オートバイ COCOMARUEXP、0.1トン 290-65534福岡、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型・特殊 同乗者
負傷者	重傷 1人（同乗者）
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南東、風力1、視界 良好 海象：波高 約0.5m
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、船長が前部座席に、同乗者が後部座席にそれぞれ腰を掛け、発進した際、同乗者が落水し、左上腕骨粉碎骨折を負った。
分析	本船は、発進した際、後部座席の同乗者が落水し、負傷したものと考えられるが、船長及び同乗者から情報が得られなかったため、負傷に至った状況を明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が発進した際、後部座席の同乗者が落水したことにより発生したものと考えられる。
再発防止策	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・船長は、発進時、同乗者が落水を防止する体勢を取っていることを確認すること。 ・船長は、発進するとき、そのことを同乗者に知らせること。